



46400-XLR-K0S0

CIVIC TYPE-R MICRO MESH BRAKE LINE

取 付 ・ 取 扱 説 明 書

この度は、無限製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用される前に必ず本書をお読み頂き、本製品の内容及び注意点等をご理解の上、正しく使用下さい。
当製品取付け後は本書を必ずお手元に保管して下さい。
※本書の内容は予告なく変更する場合があります、予めご了承下さい。

使用上のご注意

- ・ブレーキは重要保安部品です、交換作業はホンダディーラーおよび認証工場で行って下さい。交換に伴う不具合により生じた事故等につきましては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
※本書の内容は自動車整備士および整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験がない方のみでの組付け作業はケガや事故または走行中の車両トラブル等を招くおそれがあり、大変危険ですので絶対に行わないで下さい。
- ・作業前に本書をよくお読み頂き、部品番号および適合車種と、内容部品の状態を確認して下さい。万が一問題が発生した場合は取付けを行わず、当社にご連絡下さい。
- ・取付けを行う際は関連部品を点検し、異常があれば交換または修理を行った後、サービスマニュアルに従って作業して下さい。
- ・純正ゴムホースからマイクロメッシュブレーキラインに交換した場合、一般的にペダルの踏みしろが少なくなります。操作に慣れるまでは十分に注意して走行して下さい。
- ・本製品の加工・誤使用による不具合、事故等について当社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
- ・本製品はノーマル及び当社製品装着状態を基準に設計されております。著しく異なるサイズのタイヤ/ホイール、サスペンション及び車高でご使用された場合トラブルの原因となる可能性がありますので、ご注意下さい。
- ・ブレーキフルードの液量、汚れ、漏れ等を定期的に点検し、異常がある場合はマイクロメッシュブレーキラインに損傷、液漏れが無いかな点検して下さい。

本製品の特性

- 純正ホースよりも可圧時の耐膨張性に優れ、ダイレクトなペダルタッチを実現。
- 優れた柔軟性と耐久性を持ち、純正ホースと同等の取り回しが可能。
- 純正ホースと同様にフィッティング部とホース部はカシメ結合を行い、抜けや液漏れなどのトラブルに対して高い信頼性。

作業上のご注意

- ・商品開梱後は直ちに内容物の数、破損などが無いか状態を確認して下さい。
- ・取付け前に取付け車両の型式の確認を行ってください。本製品は車種ごとにテストを行って適合を設定しておりますので、適合車種以外への取付けは行わないで下さい。
【本製品の適合車種】 CIVIC TYPE-R(FN2)
- ・各部品にゴミやホコリがついていないことを確認してから組立作業を行うこと。
- ・純正パーツの取付け・取外しは**本田技研工業(株)発行のサービスマニュアル**に従って行なって下さい。
- ・マイクロメッシュブレーキライン取付けに際しブレーキ ホース クランプの位置、取付け方法は、ノーマル車両と同様になる様に注意して下さい。



- ・交換作業は車両が十分に冷えた状態で行ってください、走行直後はブレーキが非常に高温になっており触れると火傷の危険があります。
- ・車両を持ち上げる際は車両毎の指定位置でジャッキアップまたはリフトアップし、ジャッキ アップ後は必ずリジトラックを使用し、短時間の作業でもジャッキのみの作業は絶対にしないで下さい。
- ・取付けの際、ブレーキパッドおよびブレーキ ローターの摺動面に油脂類等が付着しない様にして下さい。ブレーキ性能を著しく低下させ大変危険です。油脂類が付着した場合には必ずブレーキクリーナー等で洗浄して下さい。

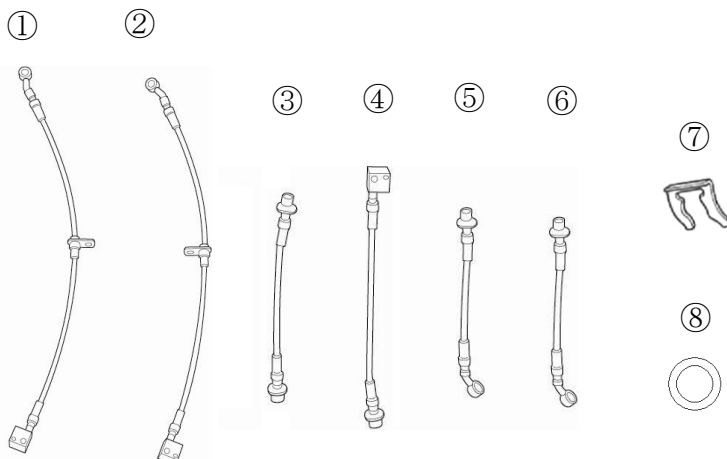
商品についてご質問、ご不明な点等ございましたら下記にお問い合わせ下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町 2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業課 【営業時間 9 : 00～18 : 00】

T E L : 0 4 8 - 4 6 2 - 3 1 3 1 F A X : 0 4 8 - 4 6 2 - 3 1 2 1

【構成部品内容】



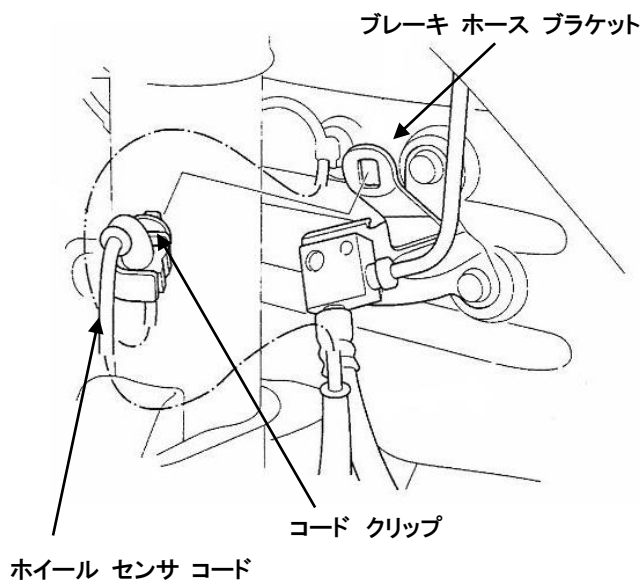
NO.	名称	内容数
1	フロント ブレーキホース(R)	1
2	フロント ブレーキホース(L)	1
3	リヤ ブレーキホース A(R)	1
4	リヤ ブレーキホース B(L)	1
5	リヤ ブレーキホース A(R)	1
6	リヤ ブレーキホース B(L)	1
7	オイルボルトパッキン	8
8	ブレーキホースクリップ	5
9	取付・取扱説明書(本書)	4P

【ブレーキホースの交換】

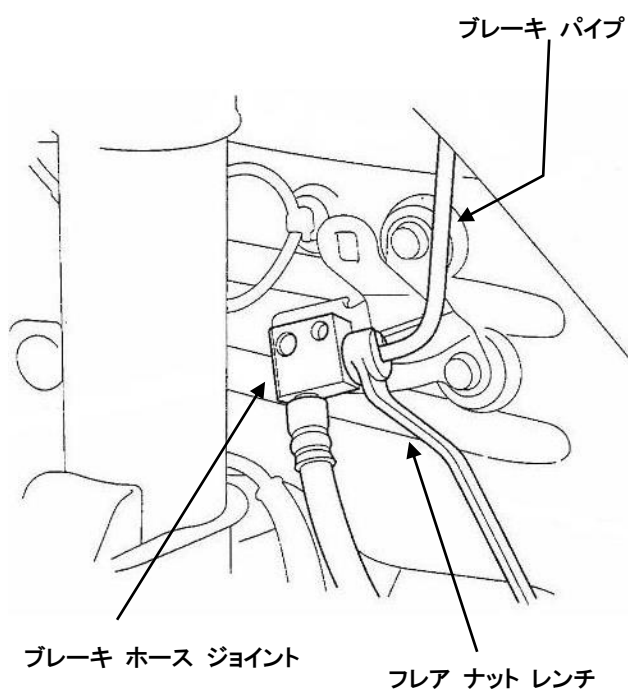
1. ブレーキ ホースの取外し

1-1. フロント ブレーキ ホースの取外し

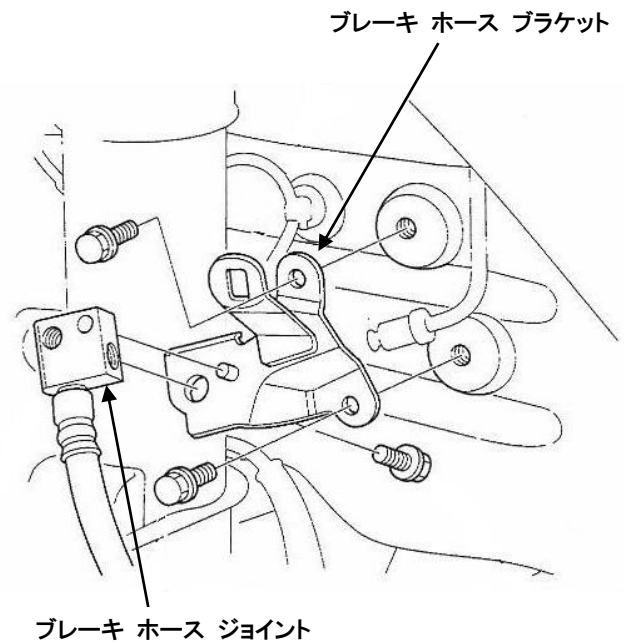
- ① サービスマニュアルに従って正しい位置でジャッキアップまたはリフトアップし、ジャッキアップの際はリジトラックを使用し、作業にあたって車両が安全な状態であることを確認する。
- ② ホイールを外し、関連部品の点検を行い異常がない事を確認する。
- ③ コード クリップを取外し、ブレーキ ホース ブラケットからホイール センサ コードを取外す。



- ④ ブレーキ ホース ジョイントからフレア ナット レンチを使用し、ブレーキ パイプを取外す。

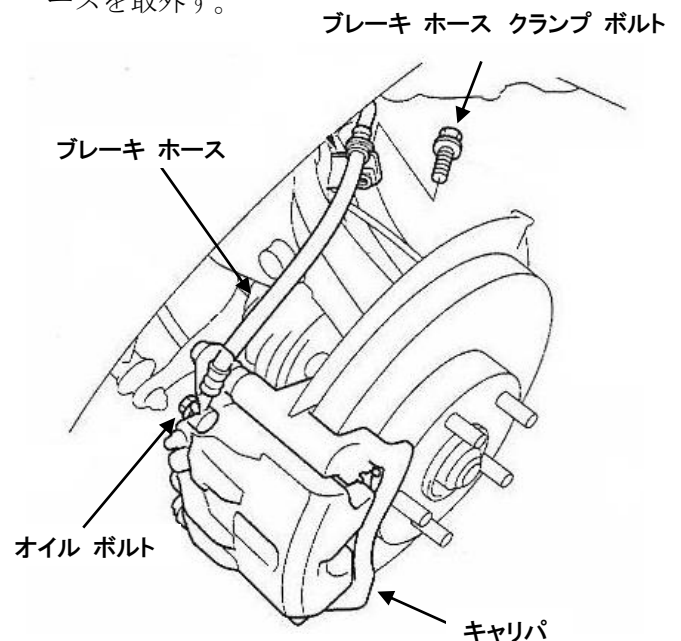


- ⑤ ボディからブレーキ ホース ブラケットを取外す。



- ⑥ ブレーキ ホース ジョイントからブレーキ ホース ブラケットを取外す。

- ⑦ オイル ボルトを取外し、キャリパからブレーキ ホースを取外す。



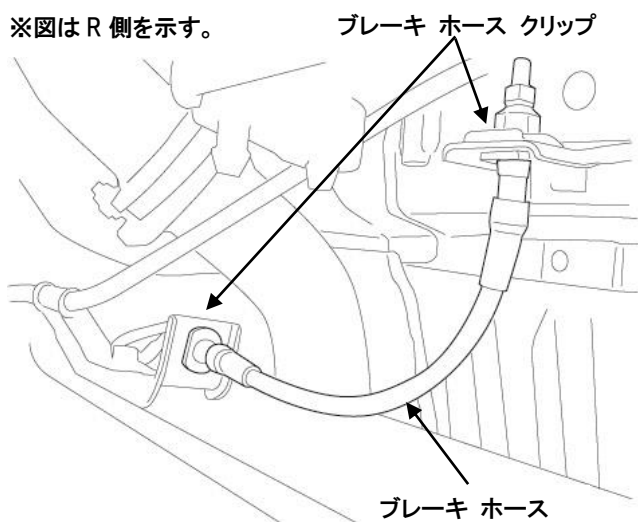
- ⑧ ダンパ ブラケットからブレーキ ホース クランプ ボルトを取外し、ブレーキ ホースを取外す。

1-2. リヤ ブレーキ ホースの取外し

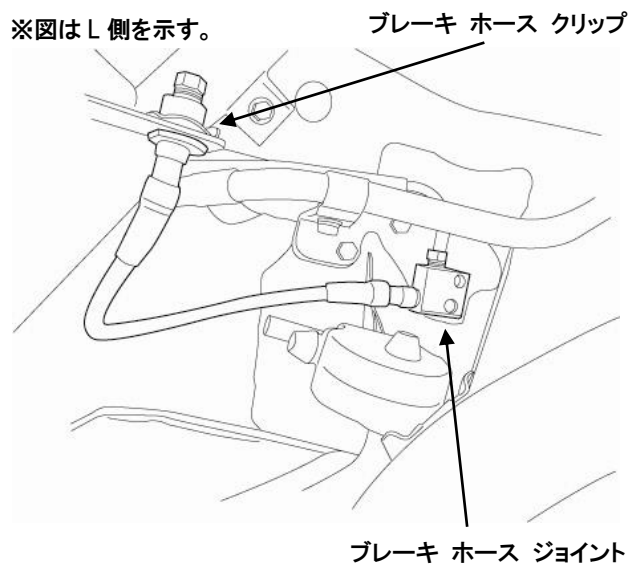
・ボディ〜リヤ アクスル ビーム間

- ①ブレーキ ホースとリヤ アクスル ビーム側及びボディ側のブレーキパイプの接続を外す。
- ②ボディ側からブレーキ ホース ジョイントを取外す(L 側のみ)。
- ③ブレーキ ホース クリップを取外し、ブレーキ ホースを取外す。

※図は R 側を示す。

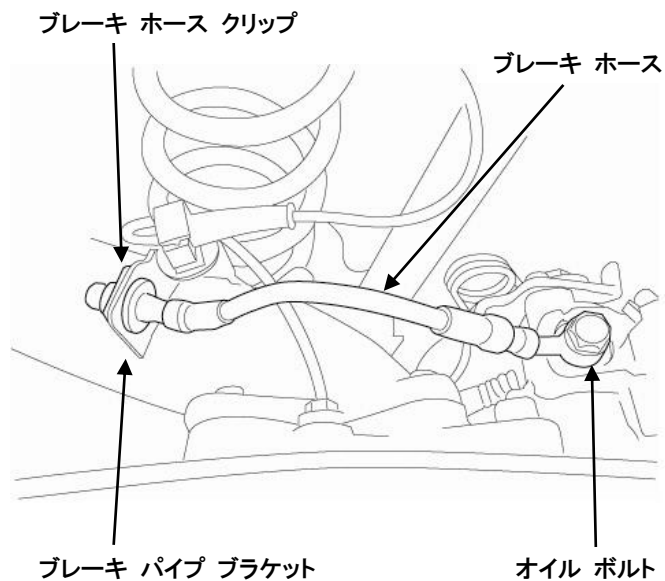


※図は L 側を示す。



・ブレーキ パイプ ブラケット〜キャリパ間

- ④ブレーキ パイプ ブラケット側のブレーキ パイプ接続を取外し、ブレーキ ホースとブレーキ ホースクリップを取外す。

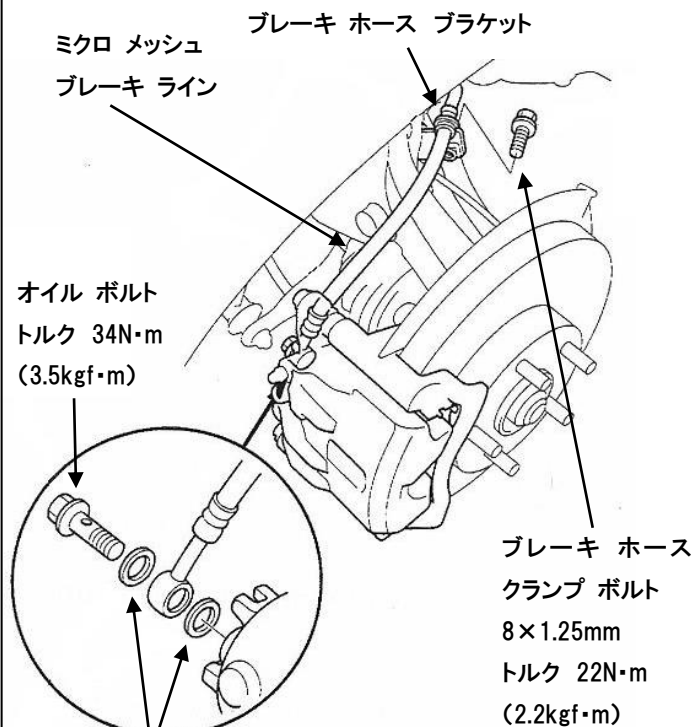


- ⑤キャリパからオイル ボルトを外し、ブレーキ ホースを取外す。

2. ミクロメッシュブレーキラインの取付け

2-1. フロント ブレーキ ホースの取付け

- ①黄色のタグで左右を確認し、ミクロメッシュ ブレーキ ラインをダンパのブレーキ ホース ブラケットに取付ける。

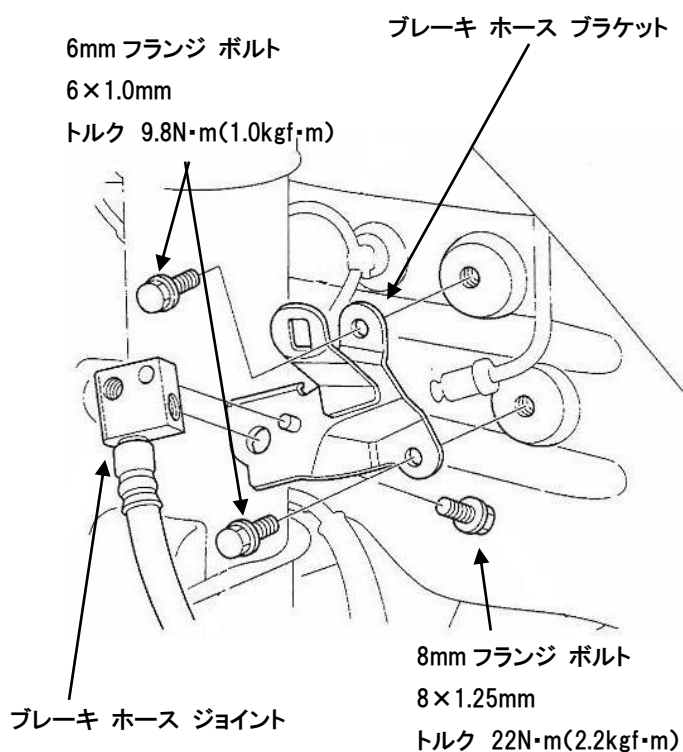


オイル ボルト パッキン
※付属品使用のこと

- ②オイル ボルトを付属のオイル ボルト パッキンを用いてキャリパに接続し、規定トルクで締付ける。

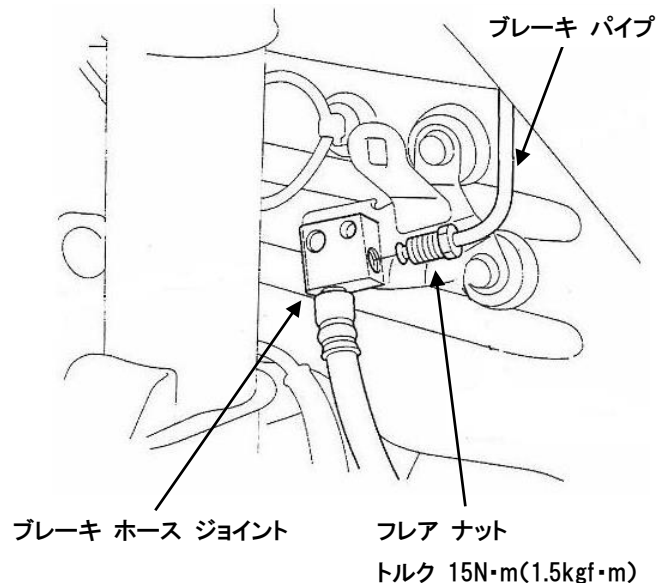
- ③ 8 mm フランジ ボルトでブレーキ ホース ブラケットをブレーキ ホース ジョイントに取付ける。

※ブレーキ ホース ブラケットのピンをブレーキ ホース ジョイントの穴に合わせること。

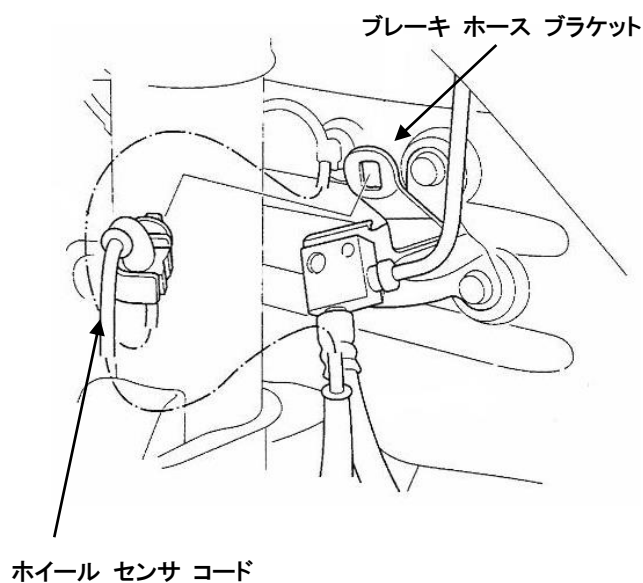


- ④6mm フランジ ボルトでブレーキ ホース ブラケットをボディに取付ける。

- ⑤ブレーキ ホース ジョイントへブレーキ パイプを接続し、フレア ナットを規定トルクで締付ける。



- ⑥ブレーキ ホース ブラケットへホイール センサ コードを取付ける。



2-2. リヤ ブレーキ ホースの取付け

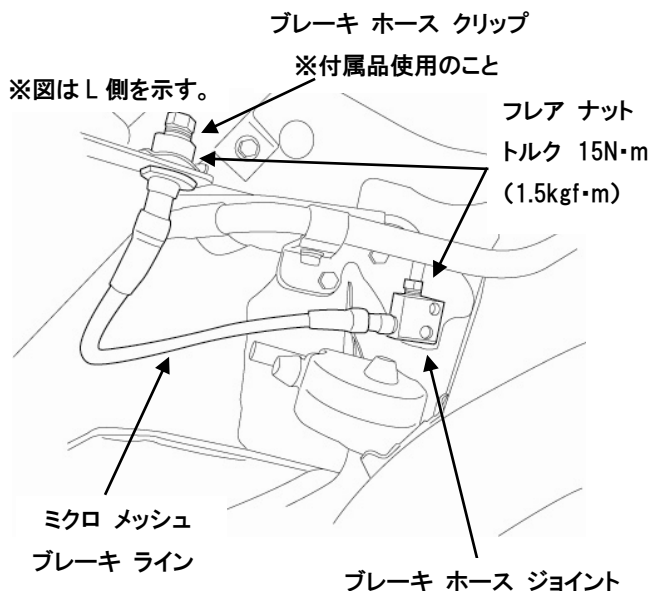
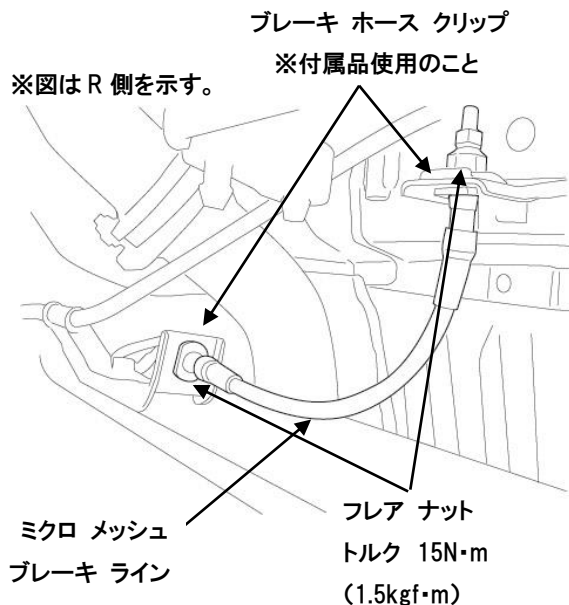
・ボディ〜リヤ アクスル ビーム間

①黄色のタグで左右を確認し、リヤ アクスル ビーム側のブレーキ パイプとマイクロメッシュ ブレーキ ライン (タグ印字: REAR RIGHT A/REAR LEFT A) を接続する。

②ブレーキ ホース ジョイントをボディに取付け、ブレーキ パイプとブレーキ ホース ジョイントを接続する(L 側のみ)。

※ボディ側のピンをブレーキ ホース ジョイントの穴に合わせること。

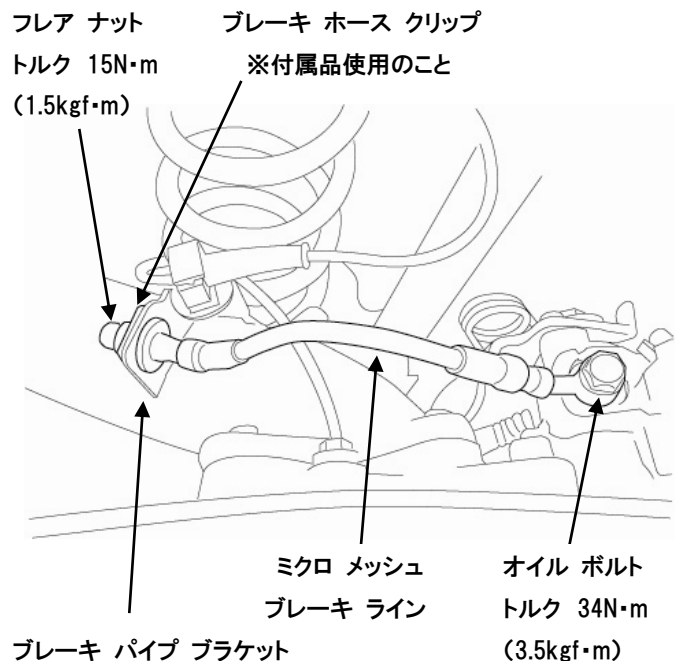
③付属されている新品のブレーキ ホース クリップをマイクロメッシュ ブレーキ ホースの溝にプラスチックハンマー等を用いて取付けた後、フレア ナットを規定トルクで締付ける。



・ブレーキ パイプ ブラケット〜キャリパ間

④黄色のタグで左右を確認し、ブレーキ パイプ ブラケット側のブレーキ パイプとマイクロメッシュ ブレーキ ライン (タグ印字: REAR RIGHT B/REAR LEFT B) を接続する。

⑤付属のブレーキ ホース クリップをマイクロメッシュ ブレーキ ラインの溝にプラスチックハンマー等を用いて取付けた後、フレア ナットを規定のトルクで締付ける。



⑥オイル ボルトを付属のオイル ボルト パッキンを用いてキャリパに接続し、規定トルクで締付ける。

3. 取付け後の確認

①サービスマニュアルの手順に従ってエア抜きを行なう。

②マイクロメッシュ ブレーキ ラインにねじれ、他部品との干渉や液漏れがないか点検する。

③ブレーキ ペダルを数回踏んでピストンを押し出し、ブレーキが効くことを確認する。

④ホイールを取付け、車両を下ろしてホイール ナットを規定トルクで締付ける。

**※ホイール ナット締付けトルク
108N・m(11.0kgf・m)**

※取付け後は本書に記載の警告・注意事項に従って安全運転を心掛け、定期的に点検を行ってください。